



鈴鹿市立国府幼稚園 2024. 1.31 No.12

3学期が始まってから、3週間。冬休み前は、割と過ごしやすい気温だったのが、1月に入ってからぐっと冷え込むようになりました。しかし、さすが外遊びが大好きなうめ組さん。「寒〜い!」といいながらも園庭でみんなで鬼ごっこ。終わる頃には、「暑〜い!」と、顔を赤くしています。

さて、3学期はうめ組での生活、そして子どもたちにとって幼稚園生活のラストスパートです。気が付けば1月が終わり、子どもたちが登園するのは2月、3月の残り二か月となりました! 一日一日を大切に、子どもたちが幼稚園で楽しく友だちと過ごせるように、また小学校生活に向けて基本的な生活習慣を見直しながら、かかわっていきたいと思います。



こんなことをして、遊んでいるよ♪

三学期になってから、鬼ごっこはもちろん、カルタやトランプ、コマ回し、ジェンガ、そして雪遊びなど、いろいろなことを楽しんでいます。



どこかな〜・・・

カルタはみんな、真剣勝負。絵札とにらめっこしています。

そ〜っと置いてね!

「いつ倒れるかな・・・」「怖いよお!」と、友だちとドキドキ感を味わっています。





コマ、回ったよ〜♪

クリスマスにもらったコマを、みんなで練習中。難しいながらも、みんな上手にヒモを巻けるようになり、少しずつ回せるようになりました！

小さい雪だるまできた！

うっすら積もった雪をかき集めて、小さな雪だるまを作っていました。「大きいのが作りたい！」「雪合戦したい！」と、子どもたちは昨年のような大雪を心待ちにしているようです。



お茶のおはなし会がありました

12日に、昨年も来ていただいたお茶の先生、『ちゃこちゃん』に来ていただいて、おいしいお茶の入れ方を教えていただきました。まずは、おいしいお茶ができるまでの話を聞き、そのあとで実際に自分たちでお茶を入れていただきました。



匂いが、違うなあ

普通の緑茶と、かぶせ茶の葉を比べています。「匂いが違う」「色も違うよ」「こっちは、さらさらしてる」と、二つを比べてみんなで気づいたことを出し合っていました。

うわ〜！真っ暗だ！

子どもたちがかぶせ茶役となり、実際にかぶせる布をかけてもらいました。なかなかできない体験ですね。





お茶を入れているときの子どもたちは、みんなが真剣な眼差し。「おいしくな〜れ」と気持ちを込めて丁寧に入れている様子がうかがえます。



う〜ん、おいしい！！

自分で淹れたお茶に大満足な子どもたちでした。



後日、子どもたちから「家でもお茶飲んだよ」「自分で淹れた！」「おいしかった！」と教えてくれました。お茶は抗菌作用があるため、風邪予防にもいいそうです。体も温まり、この時期にピッタリの飲み物ですね。

夢工房さんに楽器の演奏、そして音楽遊びをしていただきました♪

18日に、小山さん、石川さんという二人の講師の先生に来ていただき、いろいろな音楽体験をさせていただきました。

まず初めは、コンサート♪石川さんのフルートとピッコロ、そして小山さんのピアノの演奏を聞きました。知っている曲がたくさんあり、子どもたちは口ずさんだり、手拍子をしたりしながら素敵な音色を聞いていました。



フルートは低い音で、ピッコロは高い音だった。

先生がいつも引いているピアノと、全然違う！

演奏を聞きながら、いろいろなことを感じ取ったようです。

次は、ピアノに合わせて動いたり、楽器を鳴らしたりして楽しみました。中でも楽器は、ちょうど今発表会に向けて合奏をしているところなので、子どもたちは喜んで鳴らしていました。



ピアノの音楽に合わせて、みんなで歩きます。この後、自由に部屋の中を歩き回り、音楽が止まると近くの子と手を振っていました。

いい音がする～♪



少し見えにくいですが、子どもたちは両手にタマゴ型のマラカスを持っています。シャカシャカと音が鳴るのが心地いいのか、いつまでも振っていました。他にタンバリンやスズもしたのですが、子どもたちの中ではこのタマゴマラカスが一番だったそうです。

チュウキョ～くんがやってきた！！

19日に中京テレビのキャラクター、チュウキョ～くんがやってきました。まずは、お姉さんの紙芝居の話を聞き、「海にごみを捨てたらダメだよ。海の生き物を大切にしよう」ということを学びました。

そして、その後いよいよチュウキョ～くんのご対面！「ふわふわする！」「大きいけど、かわいい！」と、とても喜んでいました。子どもたちでした。

